

第1回いじめを考える児童生徒委員会について

教育指導課

- 1 日時 令和元年5月6日（月）午前9時30分から12時
- 2 会場 秦野市堀川公民館
- 3 目的 子どもたちの願いが込められた「はだの子ども人権宣言」の実現をめざし、いじめを生まない学級・学年・学校風土を創るために「いじめを考える児童生徒委員会」を設置します。いじめはどこにでも、だれにでも起きる可能性があることから、学校で児童・生徒の主体性を生かした、いじめを生まない・いじめから脱却できる学校創りに取り組むとともに、各学校・家庭・地域への啓発運動を行い、秦野市からいじめの根絶を目指します。

4 参加者

- ・児童生徒委員 43名
（全44名で構成）
 - ・一般参加児童生徒 11名
 - ・保護者 2名
 - ・教職員 44名
 - ・教育長 1名
 - ・教育委員 1名
 - ・教育部長 1名
 - ・市P連会長 1名
 - ・教育指導課
及び教育研究所 10名
- 合計114名



委嘱式



教育長挨拶



委員長・副委員長が司会を務めました

5 内容

発足以来12年目を迎え、いじめ防止運動は各校でも「継続的な取組が効果をあげている活動」として定着しています。

今年度も年間4回の活動を予定しており、第1回委員会は委嘱式と今年度の活動についての概要説明と、児童・生徒相互の交流を深めるため、ふれあいタイムとしてアクティビティを実施しました。今年度は、アクティビティに西中学校生徒会役員に加え、鶴巻中学校と大根中学校の生徒も加わったことから、活気あるふれあいタイムとなり、さらに委員長・副委員長選出後は児童・生徒が司会を務め、担当指導主事から改めて会の目的や活動予定について説明を受け、意識向上を図っています。その後、中学校区ごとに顔合わせを行い、昨年度までの活動についての情報交換をし、中学校区ごと小・中学校代表1名ずつの児童・生徒が、今年度の活動に対する取組への思い等の発表を行いました。

なお、第2回委員会は6月9日（日）秦野市役所教育庁舎3階にて実施を予定しており、秦野市からいじめを根絶するためのスローガンを決定するとともに、昨年度の活動を活かしながら、いじめを生まない学校づくりのために、中学校区ごとに共通した取組を考えていく予定です。



ふれあいタイム



中学校区ごとに顔合わせ

